

参加した。

同園の田倉正幸副園主からブルーベリーの品種や育て方、摘み取りのこつなどを学び、小粒だが酸味と甘味のバランスが良いラビットアイの品種を収穫した。夏休み期間中でもあり受講生の子どもも人も参加し、味見をしながら摘み取りを親子で楽しんだ。

女性大学講座で 摘み取りを体験

神奈川県・JA
相模原市

【神奈川県・相模原】

JA相模原市は7月下旬、相模原市緑区田名のブルーベリー摘み取り観光農園「こだわり苑」で、JA女性大学「和（なごみ）カレッジ」の2回目の講座を開いた。受講生12人が

JA組織相談部組織広報課の井上勝雄さんは「生産者の声を聞けることはとても貴重。受講生も楽しんで収穫していた。良い体験となってよかった」と話した。



ブルーベリー摘みを楽しむ受講生ら

（神奈川県相模原市で）